



一般社団法人
日本善行会

〒100-0006
東京都千代田区有楽町
2-10-1 東京交通会館内
TEL (03) 3212-6996
FAX (03) 3212-6998
URL: http://www.zenkoukai.or.jp
メール: info@zenkoukai.or.jp

毎月1日発行
編集発行人 相澤 克也

善行は、社会を
照らすともしび。

感謝と「なぜ」を考える

一般社団法人日本善行会 副会長 高田 修



平和な平成の時代が終り新しい元号に希望の膨らむ新年が始まります。これまで永きにわたり皇太子殿下のご接見の栄誉に浴された長寿善行者の立会をさせて頂きました。殿下の穏やかな笑顔で言葉をお賜り下さる姿に、接した善行者の方々と共に生涯忘れぬ光栄と感動をいたしました。新しい年度に向けて皇室のご繁栄を祈念すると共にこれまでの殿下のご労苦に心から感謝と御礼を申し上げます。

昨年、小中学生の活躍が目覚しく日本中を驚かせました。将棋や囲碁卓球等各種スポーツで成人を超える成績を世界に示す姿が国民に感動を与えてくれました。正に子供達は国の宝ということを実感しております。善行とは他の人々に対し思いやること、配慮することから始まります。

大切なのは思いやる心とそれに伴い行動をすることで人々や社会に明るい光を広げることです。何よりも善い行いをした自分自身に満足し誇りを感じるはず。いま日本国内で悲しい出来事が報道されています。大人から暴力や虐待をうけ幼い生命が失われています。「なぜ」弱い人達に對するいじめが起きているのでしょうか。「なぜ」地域社会における日常生活の中でこうした異変を近隣の人達は無視するのでしょうか。「なぜ」泣き声が聞こえていても他人のことに無関心なのでしょうか。我が子を親が虐待するのを家族や祖父母が黙認していたら、誰が助けあげられるのでしょうか。

人は善悪両面を持って生まれると言われます。全ての人が善人ではありません。善人になりたいと思う人がどれだけのいるのかの問題です。現実には人を困らせたり苦しめたりする人もいます。それを乗り越える努力をする人達も沢山います。

「なぜ」尾島春夫さんは人々や社会の為に奉仕活動を毎日続けるのでしょいか。晩年の生涯を奉仕活動に捧げる姿は多くの人達に感謝と感動を与えています。日本善行会は敬意と感謝の表彰状を贈呈させていただきました。このような善行活動をされている全国の善行者の活動により今日の日本があるといえます。

互いに席を譲り合う姿や頑張り子供達に励ましの声を掛ける大人の姿は子供達に「なぜ」親切にするのか教えています。言われたから何か善い事をする、言われなくても自分の意思として人の為や社会の為に何かをする、行動する事を学びます。

善行は自己の判断によつて行動すべきです。今、チコちゃんに叱られるTV番組が話題になっていきます。知識だけではなく「なぜ」を考えた善行が問われるものと思えます。「なぜ」勉強をするのか、「なぜ」生きていくのか生涯を掛けて探求するものが人生だと私は思っています。

山下…初めまして…。私は日本善行会の山下純雲子と申します。この度の受賞、誠にありがとうございます。また本日は、ご遠路、ご多忙の中「伝達式」にご出席いただきまして、ありがとうございます。尾島…こちらこそ、ありがとうございます。私が

「なぜ」尾島春夫さんは人々や社会の為に奉仕活動を毎日続けるのでしょいか。晩年の生涯を奉仕活動に捧げる姿は多くの人達に感謝と感動を与えています。

日本善行会は敬意と感謝の表彰状を贈呈させていただきました。このような善行活動をされている全国の善行者の活動により今日の日本があるといえます。

互いに席を譲り合う姿や頑張り子供達に励ましの声を掛ける大人の姿は子供達に「なぜ」親切にするのか教えています。

言われたから何か善い事をする、言われなくても自分の意思として人の為や社会の為に何かをする、行動する事を学びます。

山下…初めまして…。私は日本善行会の山下純雲子と申します。この度の受賞、誠にありがとうございます。また本日は、ご遠路、ご多忙の中「伝達式」にご出席いただきまして、ありがとうございます。尾島…こちらこそ、ありがとうございます。私が

山下…初めまして…。私は日本善行会の山下純雲子と申します。この度の受賞、誠にありがとうございます。また本日は、ご遠路、ご多忙の中「伝達式」にご出席いただきまして、ありがとうございます。尾島…こちらこそ、ありがとうございます。私が

山下…初めまして…。私は日本善行会の山下純雲子と申します。この度の受賞、誠にありがとうございます。また本日は、ご遠路、ご多忙の中「伝達式」にご出席いただきまして、ありがとうございます。尾島…こちらこそ、ありがとうございます。私が

対談
スーパージョーランテア
尾島 春夫 さん
山下純雲子副会長
一回目(三回連載)

日本善行会
善行章に輝く！
永年に亘る崇高な奉仕活動に、多くの国民に感動と勇気を与え、ボランティア活動の大切さと、その心構え(理念)は天下一品！

《超越した「人間力」、その源は?》
山下…行方不明になった二歳児の救出で一躍時の人となり、その後、尾島さんのこれまでの奉仕活動が明らかになり、行動力・決断力に感動している方が沢山います。その原動力の源は何でしょうか。

《カミさんは、五年前一人旅に出て、まだ帰っていない》
山下…尾島さんは、ボランティア活動でいつも家を空けているので家族の方は、大丈夫ですか?
尾島…自宅は一人暮らしです。家族は嫁一人と(笑)子供二人、孫は五人います。カミさんは、五年前旅に出かけてまだ帰っていません。(笑)自宅はカミさんと老後ゆつくりと過ごすため購入し、今でもカミさんはカミを持っていきます。

山下…尾島さんは、奥さんが五年も一人旅に出ており、深刻な話なのに、明るく笑顔で冗談に話してしまふところがすごいですね。
尾島…いつも自分に言い聞かせるのは「朝は必ず来る」です。後ろを振り向かず、立ち止まらず、くよくよせず、一歩前進すれば、良しとしています。

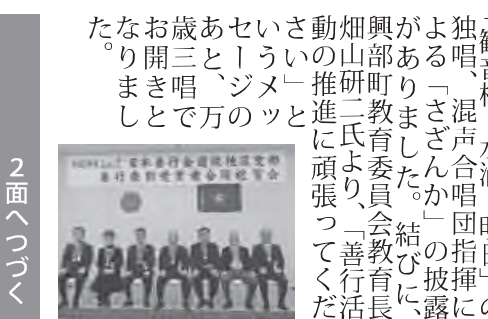
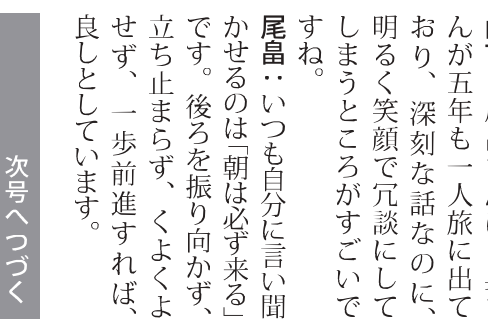
日出町の尾島春夫と申します。よろしくお願いたします。山下…尾島さんのご自宅の日出町は、大分市から車でどれくらいか、時間がかりですか?
尾島…車では1時間一時間でいいかな?今日は車で来ました。いつもボランティア活動で寝泊まりする軽自動車です。ガソリン代がもったいないので単車にしました。その単車が数日前、近くのバイク屋で点検したら、タイヤがすり減ってあと数ミリでパンクする状態になっておりました。バイク屋の主人が「尾島さん、あなたはボランティア活動で有名な人だから新品のタイヤをプレゼントします」と言いました。私は直ぐにお断りしましたが、バイク屋の主人はパンク寸前の単車が気になって、「それでは尾島さん、中古のタイヤがあるんでそれを使ってください」といって、捨ててくださった。私には、捨てるようなタイヤでしたら頂きますと言って、着けていただきました。(笑)

山下…尾島さんらしい良なお話ですね。これまでの活動や、家族のこと、ボランティア活動家としての信条等、様々な名言がマスメディアで取り上げられ、一躍「時の人」になりました。その生きざまは人間としての魅力を感じます。今のご時世に欠けているもの、忘れていたもの、日本人として大切な「心の文化」を呼び起こして頂いたこと

は、多くの国民が感じていると思えます。これまで、同じ質問に答えられたと思いますが、よろしくお願いたします。
尾島…こちらこそ、よろしくお願いたします。

た。一歩前進の言葉が好まれます。
山下…壮絶な生活体験から、超越した「人間力」が備わり、スーパージョーランテアと呼ばれるゆえんですかね。

支那だより
北海道遠紋地区支部
平成三十年秋季善行表彰受賞者合同祝賀会の開催



次号へつづく
2面へつづく

平成三十年秋季善行表彰者合同祝賀会を十二月一日午後四時よりホテルサンシャインにおいて、善行受賞者八名、来賓、支部会員、受賞関係者(百名)参加のもと盛大に開催しました。始めに、善行表彰受賞者の三団体、八個人の方々に賞状、メダルの授与が行われました。続いて、遠紋地区支部長の挨拶、来賓として衆議院議員武部新透氏、北海道議会議員久保秋雄氏、北海道議会議員久保秋雄氏、日本善行会会長・相澤克也副会長・黒澤猛常務理事からの祝電披露があり、受賞者を代表して青少年指導への貢献で受賞された鳥井啓一さんより、「青少年の指導を通して明るい住みよい地域社会を目指す」との謝辞がありました。ついで、劉谷智之氏による祝宴の乾杯に続き、余興に受賞者の荒井のり子さんから筆伴による歌曲「観音様、水滴、明日の独唱、混声合唱団指揮による「さざんか」の披露があり、結句に、興部町教育委員会教育長・畑山研二氏より、「善行活動の推進に頑張ってください」との激励の言葉を述べ、表彰状の授与が行われ、祝賀会は、午後七時三十分閉会となりました。

※本会は善行精神の普及と善行の実践を通して明るい住みよい社会環境づくりにつとめております。会員会費と個人・企業・地方公共団体からの賛助金により運営されております。広く会員を募集しております。